

## 豊田 P C B 廃棄物処理施設設置工事の契約内容について

1. 工事の名称  
豊田 P C B 廃棄物処理施設設置工事
2. 工事の場所  
愛知県豊田市細谷町三丁目
3. 施設概要等
  - (1) 主要施設  
PCB 廃棄物処理プラント（受入・保管設備、前処理設備、液処理設備、払出設備、ユーティリティ設備等）  
建屋及び付帯施設
  - (2) PCB 処理能力 1.6 t/日（PCB 分解量）  
処理方式 液処理 金属 Na 分散油脱塩素化法による P C B 分解処理  
前処理 溶剤抽出分離法による P C B 廃棄物からの P C B 除去
  - (3) 発注方式：設計及び施工一括発注方式  
設計 P C B 廃棄物処理プラント及びその付帯設備、建築物及び外構並びに施設全体の総合エンジニアリング  
施工 上記設計に係る施工一式（建築工事及び外構工事を除く。）及び試運転
4. 15 年度契約内容
  - 契約業者名  
クボタ神鋼パンテック(豊田)異工種建設工事共同企業体
  - 代表者 株式会社クボタ
  - 構成員 神鋼パンテック株式会社
  - 契約金額 金 863,200,000 円（消費税別）
  - 契約日 平成 15 年 7 月 28 日
  - 工事期間 平成 15 年 7 月 29 日～平成 16 年 3 月 31 日
  - 契約内容 処理プラント、土木建築工事の基本設計及び詳細設計業務

### （参考）

1. 本契約は、平成 15 年 3 月 19 日に官報公告した技術提案公募型の入札の結果締結されるものであり、競争参加申請者は 4 者（三井造船 - 豊田事業異工種建設工事共同企業体、クボタ神鋼パンテック(豊田)異工種建設工事共同企業体、三菱重工業・日本曹達・類設計室異工種建設工事共同企業体、三井物産株式会社）であった。
2. 環境事業団が示した発注仕様書の内容を実現するための契約業者の提案内容は、トータルコスト（本工事において設計及び施工に要する経費の額、別途工事の施工に要する経費の概算額、並びに本工事により設計される施設の運転管理に要する経費の概算額）として 40,840,884,000 円（うち、上記 3（3）に記述した設計及び施工に要する経費の額は 18,401,000,000 円）により、平成 17 年 8 月 31 日までに、上記 3（2）の処理能力を有する施設建設工事を完了するというものであり、環境事業団があらかじめ定めて明示していた評価基準に適合するものであった。
3. 今後は、契約業者は、速やかに施設の設計に着手することになり、環境事業団としてはその設計成果物をもとにして施設の設置許可の申請等を行うことになる。